

平成30年3月28日

記者発表資料

神奈川県内広域水道企業団 人事異動の概要 (平成30年4月1日)

1 人事異動に対する基本姿勢

平成30年度は、現行5カ年事業計画（平成28～32年度）の中間年として、当初2カ年の実績を踏まえ、計画に掲げる施策を着実に実施するため、適材適所の人員配置を行います。

また、今後も持続可能な経営基盤を構築するため、効率的な業務執行体制の強化と次代を担う職員の人材育成を推進します。

2 人事異動の時期

平成30年4月1日

3 人事異動の規模

区分	昇任		転(兼)任等		採用・再任用		退職等	
	事務	技術	事務	技術	事務	技術	事務	技術
部長級	—	—	—	—	—	—	—	—
副部長級	1	1	—	—	—	—	—	—
課長級	1	1	1	1	—	—	—	—
課長補佐級	—	2	2	5	—	—	1	1
係長・主幹級	2	1	2	3	—	—	—	—
副主幹、その他級	5	29	9	32	3	5	1	6
計	43		55		8		9	

<過年度の状況> H29 40 140 17 18
H28 33 72 9 18

4 主な人事異動

○ 副部長級

総務部副部長

(兼) 総務部総務課長

大江 伸治〔総務部総務課長〕

技術部副部長

(兼) 技術部綾瀬浄水場長

秋元 康由〔技術部綾瀬浄水場長〕

○ 課長級

〔総務部〕

総務部渉外・記念事業担当課長

(事務取扱) 総務部総務課総務・広報係長

池田 和弘〔総務部財務課副課長

(兼) 総務部財務課財務係長〕

〔技術部〕

技術部設備管理担当課長

(事務取扱) 技術部施設課設備第2係長

西澤 実晃〔技術部相模原浄水場長〕

技術部相模原浄水場長

内田 貴志〔総務部契約検査課課長補佐

(兼) 総務部契約検査課積算基準係長〕

5 人事異動の特色

I 事業運営の推進のために

(1) 各部の業務執行体制及び相互連携機能の強化 < 総務部・技術部 >

各部の業務執行体制の強化を図るとともに、部間の情報共有及び相互連携を推進するため、総務部及び技術部に副部長を配置します。

(2) 渉外・広報活動及び記念事業の推進 < 総務部 >

企業団の渉外・広報活動を円滑に実施するとともに、企業団設立50周年(平成31年度)に向けた記念事業の取組みを推進するため、総務部に渉外・記念事業担当課長を配置します。

(3) 設備維持・管理体制の強化 < 技術部 >

企業団施設に係る電気・機械設備の維持管理及び更新について、計画的かつ効率的な実施を推進するため、技術部に設備管理担当課長を配置します。

II 人材育成・人事交流等の取り組み

(1) 育成型ジョブローテーション

採用10年目までの若手職員については、本庁・現場間の計画的な異動（ジョブローテーション）を行うことで、専門的な知識・技術を習得させるとともに、幅広い業務経験を積んだ人材の育成を推進します。

(2) 人事交流・他団体派遣の取り組み

- 神奈川県との人事交流（事務職1名（継続））
- 横浜市との人事交流（技術職1名（新規））
- 阪神水道企業団との人事交流（技術職1名（継続））
- 広域水質管理センターに係る派遣受入（神奈川県・横浜市・川崎市から各1名（継続））
- （公財）水道技術研究センターへの派遣（技術職2名（継続））

III 管理職員の登用

- 係長・主幹級への昇任 3名（事務職2名・技術職1名）

IV 採用と退職

- 平成30年4月1日付け採用職員

区分	事務	技術	計
新規採用	3	4	7
再任用	-	1	1
計	3	5	8

- 平成30年3月31日付け退職職員

区分	事務	技術	計
定年退職	1	1	2
その他退職	-	2	2
再任用満了	1	4	5
計	2	7	9

お問い合わせ先
神奈川県内広域水道企業団

総務部総務課長 大江
045 (363) 3942

総務部総務課人事・労務係 池田
045 (363) 6032